



やさとっ子

冬休みが近づいてきました。子どもたちのなかには、「クリスマスはこんなふうに過ごすよ。」「お正月はおじいちゃんと会えるよ。」などと話を聞かせてくれる子もいます。子どもたちが楽しみにしている季節が近づいていることが、こちらにも伝わってきます。

学校はまとめの時期です。個別懇談会もあります。懇談会では、お子さんの様子について話をさせていただきます。個別懇談会以外でも、お子さんについて心配なことや不安なことがありましたら、いつでも連絡ください。

●今年も「マジックショー」を見せてもらいました。

12月1日(水)、国内だけでなく海外でも活躍されている今注目の若手イリュージョニストの「DAIKI」さんをお招きし、マジックショーを6年生とひまわり学級の児童が見せてもらいました。このマジックショーは、今年で7回目になります。

これは、元本校学校運営協議会の委員長であり、現在も学校資料室運営委員としてお世話になっている平津新町の大島保さんのご厚意により行っていただいています。

マジックは、不安定なベッドに寝ている友だちが空中に浮いたり、選んだトランプが開封していないペットボトルの中から見つかったり、入っていない袋から次から次へと花籠が出てきたり、何も無い網から本物の鳩が飛び出したり



…と、すべてのマジックが驚くものばかりでした。DAIKIさんは、「10歳のときにマジックを見て、『あんなすごいことができたらいいなあ…』と思ったのがこの道に入るきっかけだったそうです。子どものころに抱いた夢を大切に、努力を重ねる中で夢をかなえた人の言葉はきっと子どもたちの心に響いたことだと思います。

6年生の子どもたちも「すごいマジックでびっくりした。感謝の気持ちを忘れずに人とつながっていくことが大事だと思った」と感想に書いていました。

DAIKIさんはもちろん企画いただいた大島さん、そして準備を手伝っていただいた学校資料室の鈴木さん、毛利さん、川村さん、お世話になりました。ありがとうございました。



<ご協力ください>

- ① 子どもたちが嘔吐したときやトイレの失敗などをしたときに、学校では、たくさんのタオルが必要になります。「使い古したタオル」や「バスタオル」がありましたら、学校にいただけませんか。雑巾にして使用したいと思います。
- ② 子どもたちが「寒い」「おなかが痛い」と言って、保健室を来室することが増えてきました。そのときに、下着を着させようと思っても、別の子が使用しているなどして、不足しています。サイズが合わなくなり古くなった「Tシャツ」「長そでTシャツ」「下着」「長ズボン」等がありましたら、保健室へ寄付いただけませんか？洗濯をして使用します。

●学校保健委員会が開催されました。

先日の『保健たより』でも、お伝えしたように 12 月 8 日(水)に学校保健委員会が開催されました。助言者として、学校医の鳥越先生、歯科医の成田先生、薬剤師の中川先生に来ていただきました。詳細は『保健たより』に載せてありますが、「保護者のみなさんに伝えてください」ということも含め、お知らせします。子どもたちの調査から、さまざまな点において心配な状況が見えてきました。子どもたちの健康な生活のために、ご家庭での協力をお願いします。

- “もう大丈夫”と思うのではなく、歯みがきの「仕上げ磨き」をお願いします。「するか、しないか」によって、むし歯の罹患率に影響があるそうです。
- スマートフォンやゲームによる影響が、「起床時刻」「姿勢の悪さ」「だるさ」「無気力」等に出いていませんか。家庭で使用については、「約束ごと」をきちんと決め、守らせましょう。
 - 「よくあくびがでる」と回答した子どもが全校の 32%でした。最も多いのは 2 年生 44.2%、次いで 3 年 42.4%でした。
 - 「よく眠れない」と回答している子どもは 3 年 25.4%、2 年 25%、4 年 13.6% という回答でした。就寝時刻ギリギリまでゲームを利用している子どももいます。『ゲーム等による脳の活性化』が原因と考えられます。
 - 22 時過ぎてもゲーム等をしている子どもが 6 年生は 3 割を超えています。13% の子どもは、23 時半までゲーム等をやっている実態が明らかになりました。
- 「ゲーム依存症」は、なかなか治りません。気がつかないうちに依存していることもあります。小さいうちからゲームで遊ぶ時間をきちんと決め、だらだらとゲームで遊ぶことのないようにしましょう。
 - 「いつもスマートフォンやゲームのことを考えている」と回答した子どもも 1 割を超えています。心配な状況です。課金をしている子が 3 割を超える学年もあります。市内でも課金によるトラブルが起きている学校もあります。

●!!!こんなことがありました!!!

先日、ある高校生が学校を訪問してきました。話を聞くと、「自転車通学をしています。道いっぱい広がって歩いているので注意をしました。すると、注意された子がわたしたちに向かって『うるさいわ!』と言ってきました。」ということでした。それが、何日も続いていたということでした。昨日は、ある地域の方から電話を頂戴しました。「昨日、社会見学で校区を歩いていた小学生が、自転車に乗っている中学生を見て、『あんな小さい中学生おる?』と笑いながら言った」ということでした。中学生の子はとても傷ついていますし、腹立たしく思っています。

どちらのことも、本当に残念で仕方がありません。「危ないから」と注意してもらった人に暴言を吐いたり、人の容姿をみてバカにしたり…と、あってはならないことです。こういうことが続いているれば、大変なことが起こります。子どもたちには、しっかりと話をしました。ぜひ、ご家庭でもお話してください。

●イエローレシートのご協力、ありがとうございます。

毎月 11 日にマックスバリュ大矢知店で行われています。黄色いレシートを「八郷小学校 PTA」のボックスに入れていただくだけです。半年で 3900 円が貯まりました。子どもたちの感染対策のために、ビニル手袋や洗剤等を購入させていただきます。ありがとうございました。